

平成 30 年 6 月  
一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会議事録

日 時：平成 30 年 6 月 2 日（土） 場所：ハービス PLAZA5 階（8, 9, 10）会議室

会長：増田博

副会長：長谷川利雄 藤本啓治 小林正之 白木隆士 木下裕介

理事：石井正治 上野憲司 右近良治 大成浩征 荻野 晃

貴島浩二 岸本英樹 岸本成人 日下昌浩 古瀬洋一 清水広太

神藤佳孝 田中富弥 田上実男 調子和則 中川浩彰 中野晋吾

邊見俊一 堀口泰輔 前中孝文 宮口正継 宮崎 浩 宮島茂夫

宮田重樹 森本清一 矢倉久義 山口康二 山口眞一 山本善哉

山本 哲 梁 裕昭 吉村弘治 和田孝彦

監事：黒田晃司 松矢浩司 特別出席者：前野岳敏

定刻になり、増田会長の宣言により議事に入った。まず、新理事の自己紹介が行われ、また地区医師会長に就任した理事の紹介も行われた。続いて、協議事項の議事に入った。

**[協議事項]**

**1、特別会員の設置について**

長谷川副会長

OCOA に功労ある会員の地位を確立するため特別会員の設置が提案された。会員資格等及び会費等規則の改正と定款の改正が必要であり、名誉会員及び特別会員に関する規程案が提示された。細則に検討を要するが規則の改正と規程案は承認され、該当者を「特別会員候補者」とし、次年度総会での定款改正承認後、「特別会員」として処遇することになった。

**2、ロコモコーディネーター資格継続研修会大阪**

長谷川副会長

SLOC 規則でロコモコーディネーター（LC、平成 28 年 6 月に誕生）の 5 年以内の資格更新が必要である。セラピスト資格継続研修会を LC が受講することで資格更新講習とすることが提案された。いくつかの問題点があり、SLOC の見解を待って対応することになった。

**3、30 年度 OCOA セラピスト研修会開催計画**

上野理事

今年度 11 月 11 日（日）に開催予定のセラピスト資格継続研修会の開催計画が、収支計画、当日出務理事とともに提案され、了承された。

**4、研修会予定**

白木副会長

OCOA 特別研修会および第 308 回～310 回研修会の開催内容が提案され了承された。また、第 311～321 回研修会および特別研修会の日程が提案され了承された。

## 5、学術研修会におけるメーカー・OCOA 学術研修員会が実施する

### アンケート調査に関して

神藤理事

研修会の継続開催に資する目的で、研修会出席者へのアンケート調査を実施することが了承された。共催メーカーにおいても研修会サポートに役立つアンケート調査を行い、たい意向を示し、また OCOA 学術研修委員会としても、講師選定に役立つ情報や今後の研修会に対する会員ニーズを把握できるチャンスである、と考えたことが根拠である。

研修会では総合司会者が告知して、参加者に協力を要請する。

## 6、OCOA 非会員に対する研修集会案内に関して～非会員リストの作成と共有～

神藤理事

学術研修会参加者の増員に資する目的で、過去の研修会参加者の分析を行った。OCOA 会員の参加人数にはあまり変化が無く、非会員参加人数の多少が参加総数に強い影響を及ぼしていた。従って、案内状の届く会員より非会員整形外科を中心に、近隣府県の整形外科医、内科医、リウマチ医への勧誘を強化すべきとの結論となった。以上から非会員リストの作成・共有を行い利用することが提案され、了承された。

## 7、第 308 回研修会アンケート

神藤理事

協議事項 5. で承認されたことに関連して、6 月 23 日の研修会でのアンケート内容が公表され、了承された。

## 8、リクルート委員会活動

神藤理事

会員増を目的とするリクルート委員会活動に関して、その内容と手法を明確にし、委員を中心にリクルート活動を実践することが了承された。

(各大学単位で、3 か月に 1 名の会員獲得を目指し、結果を理事会で報告する)

## 9、防災区民公開講座に対する、OCOA の後援

神藤理事

9 月 15 日 (土) 開催予定の阿倍野区区民公開講座を OCOA が後援することが了承された。

## 10、骨と関節の日イベント

山口(眞)理事

10 月 6 日 (土) 開催予定の骨と関節の日イベントの計画が提示され、内容、講師、当日出務理事が決定、後援と出展も了承された。

## 11、日本医師会認定健康スポーツ医制度健康スポーツ医学

### 再研修会申請に関する要望書

堀口理事

OCOA とメーカー共催である OCOA 研修会での日医認定健康スポーツ医単位が認められなくなった問題について、経緯及び今後の対応について協議した。

日医の問題であるので、茂松府医会長に対応を要請するが、OCOA としても最大限の努力をしていることを会員へ周知する必要があることが確認された。

**1 2、JCOA 学会まほろば関西のロコトレ演題について** **宮田理事**

第 32 回 JCOA 学会（平成 31 年 7 月）に、ロコトレが整形系外科疾患治療に有効である EBM を発表する予定で、変形性膝関節症と慢性腰痛の 2 疾患に対する研究プログラムが提示され、研究へ参加する医師を集めることになった。マニュアルは作成後に理事に配布される。研究・発表を進めるにあたり、倫理委員会の承認が必要であることが議論された。

**1 3、大阪府医師会医学会総会第 50 回医療近代化シンポジウム** **増田会長**

「大阪府医師会医学会総会第 50 回医療近代化シンポジウム」が平成 30 年 11 月 11 日（日）にテーマ：ロコモティブシンドロームで開催予定、増田会長がシンポジストとして発表する。過去の OCOA の取り組みから、スライドなどの資料の提供が要請された。

**1 4、大阪府医師会医学会運営委員の推薦について** **増田会長**

森 泰壽 先生を推薦することが了承された。

**1 5、一般社団法人大阪府女医会懇親会への出席について** **増田会長**

6 月 17 日に増田会長が出席する。

**1 6、府医健康スポーツ医学委員会からの要請** **小林副会長**

府医から、来年 9 月 5、6 日開催予定の日医健康スポーツ医研修会で、ロコモ関係の実習を行う講師選定の依頼があったことが報告され、要請を受けることが了承された。

**1 7、その他** **宮田理事**

ロコトレ指導用のスライドを作成中で、各郡市区医師会などで活用いただきたい。

**[報告事項]**

**1、会員動態（前回の理事会以降）** **小林副会長**

平成 30 年 5 月末現在 一般会員 469 名 顧問 9 名 名誉会員 11 名 計 489 名

入会 福井 潤 医療法人仁寿会 30 年 4 月 14 日入会

榎本栄朗 相愛会相原第二病院 30 年 4 月 14 日申請

退会 中村 満次郎 中村整形外科 北区 30 年 3 月 31 日 閉院

土井 志郎 医療法人土井外科 枚方市 30 年 4 月 16 日 退会

岡崎 暢之 岡崎整形外科医院 池田市 30 年 5 月 9 日 退会

入会申請 廣野大介 こうの整形外科・漢方クリニック

医師会未入会者の入会については、医師会への入会を促したうえで理事会で決定する。

**2、平成 30 年度 S L O C 第 1 回理事会** **4/21・東京 長谷川副会長**

1、日本臨床整形外科学会会員及び SLOC 団体会員への一般寄附の募集について（藤野）

2、第 8、9、10 回ロコモコーディネーター資格取得研修会報告

3、第 8 回ロコモキャラバン in 神戸市の開催について 平成 30 年 10 月 14 日に開催

4、第9回ロコモキャラバン in 盛岡市の開催について、平成31年10月を予定。

### 3、平成30年度第1回JCOA理事会 長谷川副会長

平成30年4月22日（日）11:00～16:00 ロイヤルパークホテル2F「春海」

1、平成30年度事業計画（案）及び事業日程（案）について（新井）

**事業計画として、新たに大規模災害に対する医療支援が追加された**

2、チャイニーズタイペイからの第31回学術集会の参加についての対応（長谷川）

費用負担について、学術研修委員会の原案が承認された。

#### 【報告事項】

1、日本整形外科学会・運動器リハビリテーション医と日本リハビリテーション医学会・認定臨床医の連携に関する協議（第2回）議事要旨（新井）

2、「運動器検診後受診アンケート調査」の調査結果のご提供及び文部科学省への要望事項に関する日医への回答について（新井）

3、小児運動器疾患指導管理料（新井）

算定にあたって、いくつかの疑義を厚生労働省に確認

（小児運動器疾患指導管理料に関する確認事項9項目）

#### 【整医協報告事項】

各県別加入状況（田辺）平成30年3月1日現在

大阪の加入率は40%（全国は47%）、さらなる整医協への加入をお願いしたい

### 4、日整会報告事項 長谷川副会長

日時：平成30年4月26日（木） 場所：日整会事務局

#### I 委員会報告

1、学術集会運営委員会＜今後の小児運動器疾患指導管理セミナーの開催予定＞

10月17日に基礎学会で講演セミナーを開催予定

2、社保委員会：水晶体被爆についての厚労省労働基準局からの通達

被曝量を正確に計測することと防御ゴーグルを配備することが重要

#### II 報告審議事項

1、サブスペシャリティーリウマチ認定医

**研修の開催や並行研修についてが今後の課題である**

2、運動器外傷災害WG（災害対応WG）設立

3、小児運動器疾患指導管理に関する確認事項について

4、小児運動器疾患指導管理医師資格の取得・維持のための研修について

**必須分野3の規定について検討する**

**5、スクール・トレーナー制度について**                      4/28・東京                      長谷川副会長

学校での健康診断における運動器検診体制の整備・充実に関する課題とその対応（メモ）  
公共財団法人運動器の健康・日本協会と公益社団法人日本整形外科学会との連携・協力による事業の提案

- 1) 全国の学校保健関係者への研修事業の計画と実施支援の検討
- 2) 「スクール・トレーナー」制度の検討

JOA 理事会（5月23日）での審議結果と JCOA の対応

佐藤、中村、富士理事と協議の後に、以下、1) 2) の意見を述べました。

- 1) スクール・トレーナー制度について  
理学療法士が医師の指示なしに業務を行うことは法令違反にあたる、
- 2) 全国の学校保健関係者への研修事業の計画と実施支援の検討

**スクール・トレーナーを導入するより整形外科医が学校医と連携し接点を持つことが重要**

**6、第32回 JCOA 学術集会 まほろば関西 進捗状況**                      長谷川副会長

1、第32回 JCOA 学術集会基本構想

基調講演「これからの整形外科診療の展望」仮題 奈良医大整形外科教授 田中康仁先生

特別講演「脊椎関係」（公）日本整形外科学会理事長 山崎正志 先生

教育講演「iPS 関連」 京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 教授 妻木範行 先生

<シンポジウム>3~4 題

「超音波診断装置の今後の利用」仮題（企画：田中幸博会長）

「ロコモ関係」仮題（企画：長谷川利雄）

「交通事故診療」（企画：山下仁司先生）

<主題>15 題：基本的には公募

<産業医資格継続研修会>（兵庫）

<エコーハンズオンセミナー>（大島先生）

<スポーツ医懇談会>（麻生先生）

<前日研修会>

<セラピスト・ロコモコーディネーター資格継続研修会>

2、JCOA まほろば関西プレゼンテーション

2018年7月15日（日）17:00 第1会場：城山ホテル鹿児島 4F エメラルドホールにて

- ① ビデオ上映 2.5分
- ② 田中幸博会長 ご挨拶

関西のメンバーは、特製のストラップを付けて会長の背後にて立礼します

**7、第71回 JCOA 近畿ブロック会**    堀口理事

第71回 JCOA 近畿ブロック会議（京都 COA 担当、世話人 JCOA 京都代表 原 浩史）

日時：平成30年4月7日（土） 場所：ハービス PLAZA 大阪 5F貸会議室

【審議事項】

1. 「第32回 JCOA 学術集会のプレゼンテーション用 DVD の検討」

(兵庫県臨床整形外科医会 飯尾 純先生／岡田東一様)

- (1) 演題募集は平成30年12月1日（土）からの予定
- (2) 前日行事の施行について（長谷川利雄先生） 最終決定は実行委員に一任とする
- (3) その他、各県から査読委員を募る予定、学会当日の人員配置については後日相談

【報告事項】

1、報告事項 JCOADiT について（山下仁司先生）

(1) 平成29年度第1回災害医療チーム検討委員会議事録

第1回 JCOA 災害医療チーム (JCOADiT) 研修会が平成30年1月21日に開催

(2) 第1回 JCOA 災害医療チーム研修会

大規模災害における被災地域の医療機関（主に JCOA 会員医療機関）への支援を通して被災者支援を行うことを目的とする。まずは協力者名簿を作成する為に常設委員会を設置し、各府県に依頼要請を行う予定である。

(3) 平成29年度 JCOA 研修会（病院部会主催）式次第

JCOADiT は被災地域の主に JCOA 会員医療機関の復旧・支援を行う

2、平成29年度第1回「Q&A交通事故診療ハンドブック」 編集 WG 議事録

書籍「Q&Aハンドブック交通事故診療」の改訂を始める予定。

後遺障害診断書の書き換え要求等も増えつつある。「労災必携」に準じた文言の表現方法が望ましく、基本的には「あるがままに詳しく」記載して欲しい。

3、平成29年度第2回自賠・労災委員会議事録

入院時の「労災治療計画書」（100点）についての情報提供があった

4、近畿ブロック会議報告事項（長谷川利雄先生）

(1) 平成30・31年度の近畿ブロック体制（敬称略）

①地区理事：高橋 真（京都）：ブロック長、山下仁司（兵庫）、貴島浩二（大阪）

②全国区理事：長谷川利雄（大阪）

③裁定委員：山東秀樹 和歌山県 ← 村井 聡 奈良県

④選挙管理委員会 役員選挙管理委員会委員・代議員選挙管理委員会委員：

小林昌明（滋賀） 同予備委員：岡島誠一郎（滋賀）

(2) ① 学術集会発表演題論文の投稿受付の実施

② 第32回 JCOA 学術集会概要について

主題は、日常診療における困った症例、稀な症例、注意すべき症例（1例報告）

5、JCOA 理事会報告事項（長谷川利雄先生）

平成 30 年度名誉会員候補者の推薦について（田辺）

近畿からは栗本一孝先生（大阪）、寺下浩彰先生（和歌山）が推薦される予定

6、日整会理事会報告事項（第 9 回、平成 30 年 2 月 15 日）（長谷川利雄先生）

「小児の運動器疾患に係わる適切な研修を終了していること」について、  
可能な限り新たな研修が生じないようにする。

7、平成 29 年度第 3 回スポーツ・学校保健委員会報告（麻生伸一先生）

運動器検診について、昨年と比べて受診を勧告された生徒が減少している。

**8、平成 30 年度合同プログラム委員会**

**堀口理事**

日時：平成 30 年 4 月 8 日（日） 場所：日本臨床整形外科学会事務局 2 階会議室

1、第 31 回学術集会（鹿児島）について

指定演題数 84 題、公募演題数 214 題の計 298 題の応募があった。

2、会員外シンポジストの交通費・謝礼・参加費の費用について

日本整形外科学会では、海外招待講演者は、①旅費：原則実費、②謝金：原則なしと規定されている。当学会でも規程を見直す必要が出てきており、日本整形外科学会の規程に習って、日本臨床整形外科学会（JCOA）学術集会 謝金規程（案）を作成した。

**9、第 1 回編集委員会**

**山口（眞）理事 宮島理事**

日時：平成 30 年 4 月 7 日（土） 場所：日本臨床整形外科学会事務局 2 階「会議室」

ニュース・会報の反省と予定

和暦については、新しい元号が決まれば臨機応変に表記することとなった。

**10、第 1 回雑誌編集 WG**

**山口（眞）理事 宮島理事**

日時：平成 30 年 4 月 7 日（土） 場所：日本臨床整形外科学会事務局 2 階「会議室」

【理事会上程事項】 学術集会発表演題論文の投稿法

学術集会同会場提出する場合のフォーマットの例を提案する。

【報告事項】 113～115 号、第 31 回学術集会についてについての報告があった。

【協議事項】 学術集会発表演題論文

第 32 回学術集会（関西）の発表演題から投稿を受け付け、刷り上がり A4 版見開き 2 頁に仕上げる。学術研修委員会から提案されたオンライン投稿の場合のサービスの例を検討した。定型フォーマットの電子ファイルは、Microsoft 社製 Office で設計する。

**11、第 1 回無床診 WG 委員会**

**矢倉理事**

日時：平成 30 年 4 月 8 日（日） 場所：ステーションコンファレンス東京 6 階「602D」

議題：第 31 回 JCOA 学会シンポジウム進行

基調講演：「整形外科無床診の医業経営を考えるシーズン 1」（三宅信昌）

テーマ I : 「電子カルテか紙カルテか？」

- 1、岸本成人(大阪府) 紙カルテから電子カルテへ移行した医師の立場で  
「今までの電子カルテとこれからの電子カルテ」
- 2、北川秀機(富山県) 電子カルテを使用する医師の立場で  
「電子カルテは整形外科無床診療所で使える道具なのか？」
- 3、森本保(鹿児島県) 紙カルテと電子カルテを使用する医師の立場で  
「電子カルテの無床診療所での利用について」

テーマ II : 「厚生局の保険指導について」

## 1 2、小児運動器疾患指導管理医師DVDセミナー 梁理事

日時：平成 30 年 4 月 22 日(日) 場所：新大阪上村ニッセイビル 中外製薬 12 階会議室  
受講者：321 名(日整会会員：319 名、非会員：2 名)

収支報告 収入 959,000 円 (受講者参加費) 支出 642,909 円 収支差額：+316,091 円

## 1 3、広報委員会 宮田理事

日時：平成 30 年 5 月 19 日(土) 場所：ホテル阪急インターナショナル

- 1、40 周年記念誌 発送完了の報告
- 2、44 号大阪臨床整形外科医会会報誌 進捗状況報告

## 1 4、平成 30 年度 JOA 第 1 回運動器リハビリテーション委員会 貴島理事

日時：平成 30 年 5 月 26 日(土) 場所：神戸ポートピアホテル(日整会開催時)

- 1、運動器リハビリテーション医の資格取得および継続の研修会の収支が赤字のため、会場の選択など見直す方針が理事会より報告された。
- 2、日本整形外科学会運動器リハビリテーション医と日本リハビリテーション医学会認定臨床医の連携に関する協議(第 1 回・第 2 回)に基づき報告

日整会運動器リハビリテーション医から日本リハ学会認定臨床医の取得条件の変更

- 1) 日本リハ学会の加入歴条件を 1 年に短縮
- 2) 臨床症例報告の提示を免除
- 3) 取得申請までの期間は設けない
- 4) 脳血管や呼吸器リハの研修を含めるかは検討中

## 1 5、OCA 災害対策委員会編集「災害時対応に関するアンケート結果と

防災対策への取り組み」の配布に関して 神藤理事

JCOA・都道府県 COA、大阪府内群市区(医師会・役所)、都道府県(医師会・役所)などの危機管理・災害対策担当部署へ約 5000 部の冊子配布が完了。

## 1 6、OCA 学術研修会に関する近隣 COA 会員への告知に関して 神藤理事

学術研修会の参加者の 5%弱が近隣府県から参加者であることより、5 月研修会より、近隣 COA の ML で会員への広報して頂くことを各 COA 学術担当理事に協力依頼をした。



## 17、学術企画委員会設置に伴う、OCOA 学術研修会の

### メーカー講師選定方法の変更に関して

神藤理事

共催メーカーから、数名の講師候補(近畿圏以外優先)を選任、プロフィールと論文・学会発表などの業績ともに学術企画委員会に提出され、企画委員会での協議を経て、各委員の投票により交渉順位を決定する改定案が提議された。

→ 研修会の公正な学術性を保つために、OCOA 推薦およびメーカー推薦の講師は必ず 1 名ずつで選定することを原則遵守することを確認した。

## 18、療法士会 平成 29 年度収支決算報告書

木下副会長

大阪臨床整形外科医会療法士会平成 29 年度会計収支決算の報告がされ承認された。

OCOA から年度ごとに異なる助成金を支出して運営されているが助成金の定額化や療法士の年会費(1000 円)および非会員の勉強会参加費(2000 円)の再検討の要望が提議された。

## 19、療法士会 第 37 回勉強会報告および決算報告

木下副会長

大阪臨床整形外科医会療法士会 第 37 回勉強会

日時：平成 30 年 5 月 20 日(日) 10:00~12:30 場所：妻鹿整形外科

参加者 会員：25 名(うち当日新規入会 6 名) 非会員：6 名

会計報告され承認された。非会員参加費の値上げが提案され、今後検討される。

## 20、ロコモ健康フォーラム進捗状況

藤本副会長

日時：7 月 21 日(土) 14 時から 16 時 場所：天王寺都ホテル

開催予定 講演 1 宮田重樹先生

講演 2 NPO 法人 1 億人元気運動協会 会長；竹尾好恵氏

現在決定している協賛会社が少ないため、協賛獲得の協力要請がなされた。

## 21、研修会報告

白木副会長

第 305 回、306 回、307 回研修会の開催報告が行われた。

## 22、4 月定期研修会の案内状の単位申請の誤記載について

増田会長

第 307 回研修会(エーザイ共催)の案内状における日整会の申請単位の記載に誤りがあったため、経緯の説明およびメーカーのその後対応について説明され謝罪を述べられた。

## 23、その他

### 40 周年記念誌の会計報告

木下副会長・白木副会長

記念誌発行が予定予算内で行われたことの報告が行われた。

理事会の終了にあたり、黒田監事および松矢監事より会長、副会長および理事への慰労と謝辞を述べられ今回の理事会の成立が承認された。

この議事録が正確であることを証するため、定款第 40 条の規定に従い、会長及び監事が署名、押印する。

平成      年      月      日

会長

印

監事

印